



とうえい

NO. 209



(町老人クラブが振草自然科学センターで) (関連記事は3面に掲載)

春の一日を のんびり楽しく 焼物作り

季節の話題

衣 この季節、どうも中途半端なのが寝具。冬掛けは暑苦しいし夏掛けはまだ早すぎる。こんな時は毛布の

じょうずな使い方を研究してください。敷ふとんにしても湿気でベタンコになったものでは安眠はできませんから、じゅうぶん日光に干しほこりをたたき出しますが、そのまま敷いたのでは暖かすぎて具合が悪いものです。そこで、日中一〜二時間で干し上げ、室内に取り込んでから熱をさますため広げておきます。そしてさっぱり洗い上げたシーツを敷くと感触はヒンヤリしてはいますが、どことなく健康的な太陽の臭いがして、しかもふんわりとからだを包み込んでくれます。

食 空気は甘く日はさんさんと輝くこの季節は、植物の生育に最も適しているため、春野菜が所狭しと八百屋さんの店頭を飾ります。まず何といっても五月になって本当の味が楽しめるのがタケノコ。新鮮なものほど柔かいので、見分け方が味を左右します。タケノコは切りたての時は切口から水分を出します。切口が水々しければそれだけ新鮮があるわけです。煮干しやけずりぶしで作っただし汁で生のタケノコを直接煮上げると、特有の香りがいかにも初夏の訪れを告げてくれます。このほか季節の野菜類としては、ウド、カラシナ、チシャ、ミツバ、サヤエンドウ、ソラマメ、フキ、ワラビ、インゲンなど、いずれも秋に種子をまき、寒い冬に耐えて育ったものや、春を待ちかまえて芽を出してきたものばかりで、やわらかく風味豊かなものです。

5月号

人口と世帯

4月1日現在

()内は前年比

人口 6,731人(-147)

男 3,215人(-61)

女 3,516人(-86)

世帯数 1,831戸(-17)

(住民基本台帳+外国人登録)

近づく東栄町長選

投票日は5月22日(日) 町議補選も同時に

町発足以来第七回目にあたる東栄町長選挙は、来たる五月十五日に告示され、投票日は同月二十一日と決まりました。また、これと同時に東栄町議会議員の補欠選挙も行われることになり、今や町内における話題の中心はこの両選挙に独占されているかたです。そこで、二つの選挙に関連することからこのページに特集しましたので、じゅうぶん認識を高めていただき「明るく正しい選挙」が展開されるようみなさんのご協力をお願いします。

東栄町選挙管理委員会(永江土岐次委員長)では、六月二日の任期満了に伴う町長選挙の日程を次のとおり決めました。

告示 五月十五日(日)

立候補締切り 五月十六日(月)

投票 五月二十二日(日)

町長選挙は町が発足してからこれまで六回行われており、今回は七回目にあたります。過去六回のうち昭和三十六年六月三日、昭和四十四年五月二十五日、そして前回昭和四十八年五月二十日執行の町長選に投票が行われ、あとは無投票で決まっています。果たして第七回はどうなるかたいへん注目されるところであります。

一方、議会議員の補欠選挙は、昭和四十四年五月二十五日、昭和四十八年五月二十日執行と今回といずれも町長選と同時に行われています。

いずれにしても町の首長をはじめ町の代表者を決めるという有権者にとつて最も身近でしかもたいせつな選挙です。それだけに、候補者も有権者も互いに選挙に対する認識を深め、東栄町のために「明るく正しい選挙」を展開していただきたいと思えます。

◎選挙資格

こんどの町長選ならびに町議補選に投票できる人は、次のいずれ

- (一) 昭和三十二年五月二十三日以前に生まれたかた。
 - (二) 昭和五十二年二月十三日以前から東栄町の住民基本台帳に登録されているかた。
- 以上のほか、投票日前日までに町外へ転出した人は資格がなくなります。

不在投票は役場の選挙管理委員会で

不在投票は、投票の当日にやむを得ない理由によって、投票所に出かけて投票できない人のために定められた制度です。

◎不在投票のできる期間は、告示の日から投票の前日までで、役場の選挙に申し出れば投票ができます。時間は毎日午前八時三十分から午後五時までです。

これだけは知っておきたい 選挙法の常識

選挙する資格

日本国民であつて年齢満二十歳以上であれば、禁治産者の宣告や一定の刑罰を受けていない限り、だれでも選挙権があります。ただ実際に選挙権を行使するためには選挙人名簿に登録されていることが必要で、たとえ選挙権があつても投票できない

ので注意を要します。

事前運動は禁止される

選挙運動のできるのは、立候補の届出の日から投票日の前日までです。したがつて、立候補届出前の選挙運動は事前運動として禁止されています。

買収・供応には注意

選挙運動のためにお金をやったり、ご馳走をしたり、されたりすることや、候補者、選挙人、選挙運動員をおどしたり、演説、集会、交通等を妨害したり選挙用のポスターを破いたりして、選挙の自由をさまたげると処罰されます。

戸別訪問はできない

選挙運動のために一戸一戸訪問てまわることは、戸別訪問として禁止されています。会社、工場などを訪ねることもいけなしいし、各戸を訪ねるつもりで一戸だけを訪問しても、やはり戸別訪問になります。しかし、床屋とか商店でた

陣中見舞も選挙違反

だれでも選挙運動に関して飲食物をふるまうてはいけません。ただ湯茶とかお茶うけ程度の菓子ならさしつかえありません。また、運動員に出す弁当についても一定の制限のもとに認められます。

長岡局が

ダイヤル式に 電話番号も改正

このほど、本年五月二十五日から長岡局の電話がダイヤル式に変わり、局の名前は三輪局となります。

これにともなつて電話番号も改正されますが、東栄病院の新しい電話番号は別表のとおりです。なお、市外局番は東栄局(〇五三六七)と同じです。

電話の所在	現在の番号	新しい番号		附記
		市外局番	番号	
東栄病院	長岡局 7	東栄三輪局 05367	9-3312	病院代表
東栄病院	長岡局 70	東栄三輪局 05367	9-3313	
東栄病院 (委託公衆3階)	長岡局 242	東栄三輪局 05367	9-3351	
東栄病院 (委託公衆1階)	長岡局 273	東栄三輪局 05367	9-3352	

どうえい

町老人クラブ

「わしにもうまくできるワイ」

楽焼き作りに汗びっしょり

「振草自然科学センターで」

東栄町では、老人生きがい対策の一環事業として、『手作りの楽しさを味

わおう』と、去る四月七日に東栄町老人クラブ（原田守一会長）の代表者

五十名が、振草自然科学センターに集合し、『楽焼き作り』を行いました。

講師はセンター職員磯畑昭三

くありさま。

同センターの実習室に設けられた楽焼場で磯畑さんの説明から

始められ、そのあとさっそく作業

開始。この日使われた粘土は、月の坂甫で堀られたものと瀬戸市付

近で堀られた木ぶし粘土を混ぜた

もので、最初は要領がつかめない

のかまわりを見わたり考へ込

んでしまつたりで、か

んじんの手の方はな

ななかなかに動か

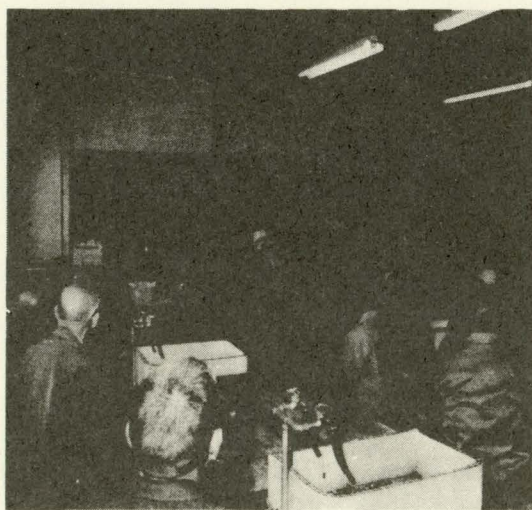
ず中には「こどもにや

せたらうま

く作るだらうな」とか、「どう

もこういうことは不器用でいか

な」と、手より口の方がよく動



磯畑さんの説明に聞き入るおとしより

つたり、教え合つたりのなごやか

なふんい気で作られていました。

型作りの終わった作品は、日陰乾

燥（十五日位）↓素焼（三時間）

↓上ぐすり塗り↓本焼（六時間）

をして完成です。ある老人は、

「自分の作ったものがわれたりした

らどうしようか」ということがち

よっぴり心配であるが、それは運

不運であるから、今の気持ちはそ

れよりも一日でも早く完成品をこ

の目で見たい」と首をかしげなが

ら話していました。

とにかく、この日はのんびりと

した楽焼き作りとなり春の一日を

楽しく過ごしました。

地域文化活動の拠点

「生活改善センター」足込に

集会・研修等多目的な施設

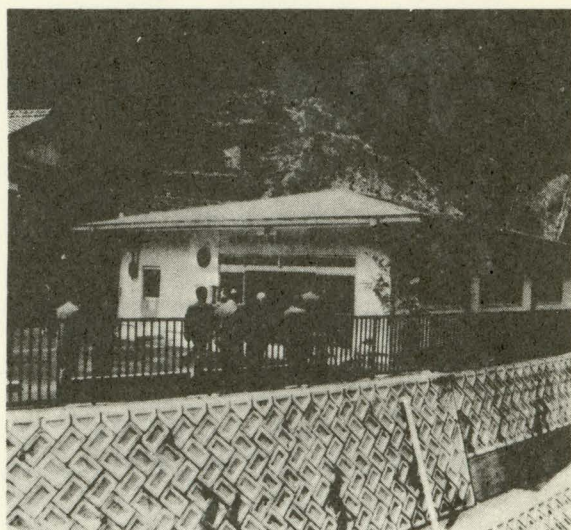
このほど、足込地区に地域全体の文化活動の拠点としての活用を図り多目的利用を主眼とする「生活改善センター」が完成。

センターは、地域住民の集会・研修の場、生活の改善を行うところとして大いに利用していただ

うとするものです。

四月十三日、地元関係者多数が参列する中で、センターがいつまでも活気ある充実した施設であることを願ってしゅん工式が行われたのです。

落成した「生活改善センター」



住民の寄りどころとして建設された生活改善センター

六十歳以上のかたは
老人クラブに
加入しましょう

品購入費、設計監督費などあわせて一千二百二十五万四千円が投資され、設計は株式会社竹尾建築設計事務所、施工は月の村雲工務店があたりました。

は、敷地面積四百四十三・四七平方、建物面積百三十七・七平方の木造平屋建て、昭和五十一年九月二十一日着工以来おおよそ半年を費やし本年三月二十八日にしゅん工をみました。これらの建設事業費は、備

自動車税の納期限は『5月31日』です

納期限内に必ず納めましょう

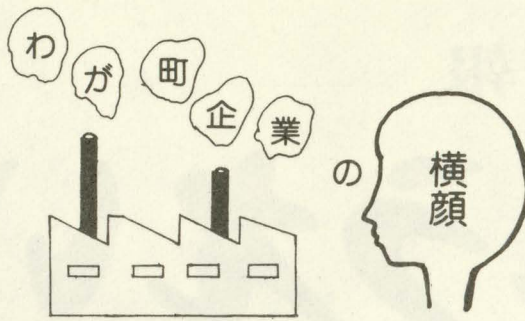
○納税には振替納税を

利用すると便利です

○県税についての相談・問い合わせは

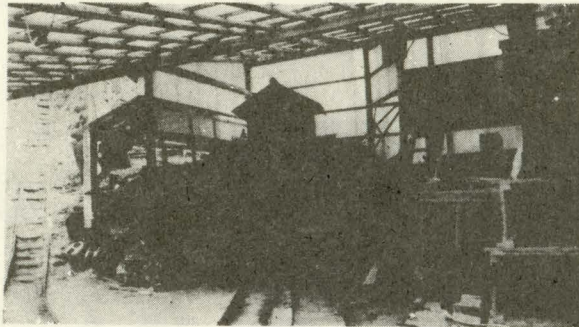
設楽事務所税務課でどうぞ

三信鉱工株式会社(三崎明磨社長)は、上粟代地内に昭和三十一年八月十四日に操業が開始された東栄町では最も古いものです。ここでは、セリサイト(絹雲母)と呼ばれる鉱物が大正時代の終わりに発見され、現在では月に百五十トの原石が掘り出されています。資本金二千万円で、敷地面積一万三千平方メートルといへん広く、こ



① 三信鉱工(株)
〈振草上粟代〉

の工場ならではの特徴といえます。従業員は五十五名で女の人もかなり働いており、製品の袋詰めなどにはがらばっています。男の人は山で石を掘る人、それを加工場へ運ぶ人、原石をこまかく砕き圧縮したり乾燥させたりしています。



坑内の入口でセリサイトの搬出に精を出す従業員

原石が掘り出される山は、加工場から五百メートルの所にあり、入口から四百メートル入った所から下において、さらに数百メートル入った所で作業をしており、石はエレベーターやトロツコを使って運び出されています。ここ一年間の生産量は千四百六十トで、その生産額は一億一千二百六十二万円と年々順調な伸びを示しています。生産されたセリサイトは、他の産地のもの比べて質がよくきめがこまかくて、すべすべする性質や加里分が多く含まれているなどの点を生かして、多くは鉄工場、造船場で溶接するときに使われ、

消防防火体制着々整備

住民との協力態勢の確立も!

その他にビニールテープ、化粧品塗料、えのぐ、れんがなど、たいへん多くの物に使われています。また、日本国内はもちろん台湾などの海外にも輸出しています。これからの計画は、精巧なる化粧品原料精製機械を取り入れ、優

秀なる化粧品用セリサイトを製造し世界的に発展したいということです。しかし、それには優秀なる技術人の養成をしなければならぬことからして、若者の働き手の少ない当工場では、頭の痛い問題となっております。

本町の防災活動の原動力である消防体制も、団員の漸減により器具・施設の早期整備と地域住民のかたがたと一体する協力態勢の方向づけが特に今後の課題と考えられます。町としてもこれらの解決のため、よりよい方策を講じたいと存じますのでご理解をいただきたいと思ひます。

五十一年度において行った主な事業は、地区水道の普及に伴う消火栓の設置(三十基)、初期災害に適合するための超短波無線電話(一、二、三分団)、ポンプ更新(四、六分団)、導入路(三、四分団)、防火水そう新設(一、二分団)等で、新年度も引き続き積極的に推進する計画でありますので、ご協力をいただきたいと思ひます。



初期災害にと設置された超短波無線電話

人事異動

(注、カッコ内は前職名)
◆退職 伊藤 雅子 (三月三十一日付) 伊藤百々子 (東栄中学校達員) 寺沢こなみ (社会福祉協議会)

—退職金と税金について—
51年度退職されたかたで、退職金を支給されたかたは、「退職金」だけで所得税を計算することになっていきますので、該当するかたは手続きをしてください。くわしいことについては、新城税務署でおたずねください。

- ◆異動 (四月一日付) 山本 典式 (御園天文科学社) 後藤 重子 (三輪保育園主任保母) 山口二田三 (本郷保育園主任保母) 三輪保育園 (三輪保育園) 峯田 弘子 (下川保育園主任保母) 下川保育園 鈴木 秀美 (下川保育園) 荒河真千子 (御殿保育園) 御殿保育園 (御殿保育園) ◆新任用 (四月一日付) 伊藤 幸代 (税務課) 佐々木なお子 (教育委員会) 平畑 真弓 (総務課) 竹之内昭夫 (御園天文科学社) 西田 明子 (御殿保育園) 金田 知子 (本郷保育園) 皆川登世子 (下川保育園) 奥田 尚子 (教委出向東栄中学校) 杉野 敏子 (東栄病院) 西野 千秋 (東栄病院) 川根 元美 (東栄病院)

住民のご協力によって
大成功をおさめた集団献血



「あなたのため、みんなのため
に献血を」をモットーに、東栄
町でも去る四月八日に日本赤十字
社血液センターの採血車が町を訪
れ、昭和五十二年の集団献血を
役場の駐車場で行いました。
この日の献血受付者は百五十九
人ありましたが、このうちいろい
ろな条件のため採血できなかった
人が十一人で、差引百四十八本の
採血ができました。
こうしたみなさんの献血に対す

百四十八人が愛の献血 目標数をバツチリ確保 町民のご協力で深く感謝

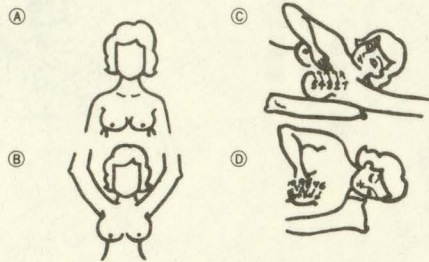
る深いご理解に町としてもご協力
に感謝すると同時に、別表のここ
三年間の実績をご覧になればおわ
かりになると思いますが、今年度
は九十九割という非常に高い達成
率を示し、たいへん喜ばしい限り
です。
現在、わが国では保存血液は底
をついているといわれています。
加えて交通事故などの激増で緊急

乳がん検査法教えます 30歳過ぎたら月に1回ずつ

ています。三十歳すぎたら月に一

乳がんも
他のがんと
同じように
早く見つけ
て早く治す
ことがたい
せつです。
本人さえそ
の気になれ
ば自分でで
きる検査が
あるので早
く見つける
ことができ
ます。その
検査が別図
の方法です。
三十歳から
は乳がん年
齢といわれ

自分でできる乳房の検査法



- I. 鏡の前に立ってまず両手をさげたままで、次のような異常がないかをみます。
 - ①両方の乳房全体を見くらべ、形が変わっていないか。
 - ②乳房の一部にはれたとこやエクボのようなくぼみはないか。
 - ③乳首の形が変わっていないか、分泌物はないか。
- II. 鏡の前に立ったまま両手を高くあげて①②③を繰り返して調べます。
- III. 上を向いて寝ます。片方の肩の下に枕を入れ手を頭の方にのぼします。反対側の手で④のように乳房の内側をさわってみます。⑤のように乳房の外側をさわってみます。かたいこりがあるかどうか？
- IV. 手をおろして同じ検査をくり返します。
- V. 枕を入れかえて④⑤の検査を反対側の乳房に行ないます。

①生理の終わった後で行ってください。
②乳がんは乳房の外側の上の方に
おきましょう。
③検査の前に次のことを知って
おきましょう。
④おかしいな！と思ったら、すぐ

事態に備える血液の必要性はますます高められており、それに輸血はいっ・だれが必要になるかわかりません。ですから、ふだんから地域・職域さらに町全体が一つの

年度別献血結果

区分年度別	確目	保標	実績	達成率
50年度	150本		66本	44%
51年度	150本		66本	44%
52年度	150本		148本	99%

助け合い組織となつて計画的に献血しておき、必要な時に必要な血液がいつでも手に入るよう準備しておくことがぜひ必要です。
このようなことから、町では献血グループをさらに大きくすることと、一人でも多くのかたがたに献血をしていただくようにご協力をお願いかけています。
入会希望のかたは、役場保健課衛生係へお申し込みください。

外科医の検査を受けましょう。乳がんをはじめ乳房の病気は主に外科で扱っています。

母親教室

妊婦検診

◆日時

五月十九日(木)

午後一時半～二時半

午後二時半～四時 母親教室

◆テーマ 「妊婦中の生理と注意」

◆場所 産業会館保健室(二階)

◆対象 東栄町内全妊婦

◆費用 無料

◆持参するもの 母子手帳(当日会場でも母子手帳を発行しますのでご利用ください)

乳児検診

◆日時

五月二十六日(木)

午後一時～三時

◆場所 保健センター

◆対象 昭和五十一年五月、七月、九月、十一月、昭和五十二年一月、三月

◆費用 無料

◆持参するもの 母子手帳

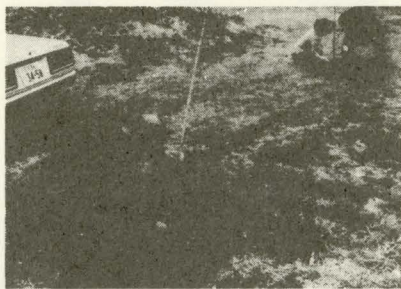
町民生委員が桜苗木植樹

◇総合文化センターの園地に◇ 制度創設六十周年事業で

東栄町民生委員協議会では、民生委員制度創設六十周年記念事業の一環として、去る四月十二日に総合文化センターの園地において植樹式を行いました。

この事業は東栄町だけでなく全国的に提唱されているもので、出席した二十二名の民生委員のかが各一本づつ二十二本の桜の苗木をていねいに植樹していました。

なお、全国民生委員協議会では毎年五月十二日(済世顧問制度創設日)を「民生委員の日」と定めました。



桜の苗木をていねいに園地に植樹

行政相談委員に 伊藤 保市氏(振草)再任

昭和五十二年三月三十一日で任期満了となつた行政相談委員は、引き続き伊藤保市氏が向う、二年間(昭和五十二年四月一日から昭和五十四年三月三十一日まで)就任することにになりました。

行政相談委員は、みなさんの中で国の行政、たとえば、恩給、年金、登記、国税、保険、生活保護教育、農地、郵便、道路、交通、公営住宅、河川、環境衛生、公害など、その他、公社、公団、公庫等にお役所仕事について不平不満あるいは困っていることがありましたら、何時でもご相談に応じますので、遠慮なくお申し出ください。行政相談委員に相談されたこととで地元で解決できないものは、中部管区行政監察局へまわされます。相談はいつさい無料で秘密は厳守されますから、みなさんの生活を明るくするためお気軽にご利用

戸籍の窓口

〈三月受付分〉

よろこび	出生児	保護者	住所
熊谷友一郎	幸好	本郷	本郷
夏目 浩司	安正	本郷	本郷
四ツ谷聡久	佳美	三輪	三輪
金沢比呂江	良市	三輪	三輪
松下 聖子	勝義	振草	振草
かなしみ	氏名年齢	世帯主	住所
佐々木一臣	52	美次	中設楽
伊藤 さん	88	和雄	振草
本田 作重	88	郁夫	西園目
森下はま	74	茂	西園目
南林清三郎	69	あきゑ	本郷

東栄町消防団の 本団役員決まる

◆本団役員	(敬称略)
団 長	湯浅 敬介 (本郷)
副団長	平賀 久人 (下川)
副団長	長谷川 清 (本郷)
本部長	一野瀬三紀男(振草)
◆分団長	
第一分団(御殿)	伊藤 悦次
第二分団(本郷)	齊藤 謙
第三分団(下川)	亀山 初男
第四分団(園)	西尾 重光
第五分団(三輪)	杉野 憲司
第六分団(振草)	伊藤 舜介
本部分団(役場)	佐々木 徹

なお、五十一年度でもって退任された伊藤美智男・花山義道両副団長をはじめ、退団された消防団

ふるさと歌壇 互選首

〈三月詠草歌〉 第一八一回

南天の実を喰みながらひよどりのすきなき眼窓越しに見ゆ
 次つぎに蕾ふくらむ山茶花の花咲く庭に香りす
 岡田 つぎ
 寒の雨ひねもす降りて地にしみよ潤れし泉の水太るまで
 鈴川 三重
 年とりて嬉しき事のみかぞえつつ曾孫に節句の人形作る
 金指 節子
 久々に孫と遊びし旧道の土手の小径に春の気配す
 竹内 らい
 誰が作か赤き帽子と誕かけかけし地蔵に冬日射しをり
 伊藤 二三子
 ひたすらに合格祈る母と娘の背に早春の陽静かに光る
 石原 暎子
 山脈に夕陽かがよふつかの間の美しき刻見はれて立てり
 原田 芳子
 梅田 トシ

町婦人会協議会役員

◆新役員顔ぶれ	(敬称略、書記、会計、監査、広報委員は地区婦人会会長兼務)
会 長	荒河 梅子 足 込
副会長	夏目 利子 下川
副会長	杉山 泰代 月
副会長	内藤 すへ 下川
副会長	山城 安 本郷
監 査	伊藤やすえ 栗代

町青年団協議会役員

◆東青協の新役員	(敬称略)
会 長	伊藤 憲男 (下川)
副会長	西山 勝時 (御殿)
副会長	片桐 英幸 (振草)
副会長	荒河真千子 (御殿)
書記	村上 孝治 (三輪)

員のかたがたには、これまで消防団に貢献された大きな功績に対し心から敬意と謝意を表するものです。

広報委員 中野みさ子 三輪 (以下地区婦人会会長) 月一村雲けい、中設楽一原田正乃 御園一荒河静江、足込一内藤典子 東園目一加納その、西園目一井沢 朗子、古戸一河合あき子、小林一伊藤富子。